

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用象牙質接着材 JMDN コード：42483002
（歯科用エッチング材 JMDN コード：36153000）

ルクサボンド

ブラシ及びチップは再使用禁止。*

【禁忌・禁止】

- ・本品の使用により感作又はアレルギー反応が起きる可能性があるため、本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・ブラシ及びチップは再使用しないこと。*

【形状・構造及び原理等】

1. 構成品

ボンディング材（一般的名称：歯科用象牙質接着材）
エッチングゲル（一般的名称：歯科用エッチング材）

2. 性状及び成分

構成品	性状・形状	成分・原材料
プレボンド	無色液体	エタノール、ベンゼン スルフィン酸ナトリ ウム
ボンドA	無色液体	メタクリレート類、重 合開始剤 他
ボンドB	無色液体	メタクリレート類、重 合開始剤 他
エッチングゲル	青色ゲル	リン酸、二酸化ケイ 素、色素 他

3. 原理

エッチング材がエナメル質と象牙質を脱灰することにより、ボンディング材の機械的維持力を高める。ボンディング材は、レジン材料の混和により化学重合反応を開始し、適用後の光照射による光重合反応で硬化が促進されることにより、歯面と修復物等を接着する。

【使用目的又は効果】

象牙質を含む窩洞・欠損への接着に係る一連の操作に用いる。

【使用方法等】

（使用方法）

1. 根管への塗布、根管ポスト及びインレーの合着

- ①接着歯学の通法に従い、根管あるいは窩洞形成を行なう。処置時には必要に応じてラバーダムを使用する。
- ②エッチングゲルでエナメル質及び象牙質のエッチングを行う。
塗布時間：エナメル質；20～60 秒間
象牙質；15 秒以内

- ③15 秒間以上水で洗い流した後、余分な水分を取り除く。

注意：次の操作のために、象牙質表面に均一に水分が残留していることが必要である。水分を取り除き過ぎた場合には、軽く水分を含ませたエンドブラシ等で象牙質表面を湿らせる。

- ④エッチングした箇所ToEndブラシを使用して1～2滴のプレボンドを塗布し、15秒間おく。ペーパーポイント等を用いて過剰分を取り除いた後、軽くエアをかけ乾燥させる。このとき、表面は均一に湿ったように見える。
- ⑤ボンドAとボンドBを1～2滴、1：1の割合で混和プレートに取り、5秒間混和し、この混和液をエンドブラシを用いて20秒間塗布する。
ペーパーポイント等を使用して余分な接着剤を取り除き、軽くエアをかける。このとき、表面が均一に湿ったように見える。
- ⑥使用する合着用セメントの使用説明書に従って修復を行う。

注意：化学重合及びデュアルキュア型ボンディング材との接触により修復材料の重合が促進され、作業時間が短縮されることに注意すること。

2. 支台築造、クラウンやブリッジの合着

- ①接着歯学の通法に従って、エナメル質の辺縁にベベルを形成し、窩洞形成を行なう。
処置時には必要に応じてラバーダムを使用する。
注意：深い窩洞の場合は、適切な裏層材を用いて歯髄を保護すること。
- ②エッチングゲルでエナメル質及び象牙質のエッチングを行なう。
塗布時間：エナメル質；20～60 秒間
象牙質；15 秒以内
- ③15 秒間以上水で洗い流した後、余分な水分を取り除く。
注意：次の操作のために、象牙質表面に均一に水分が残留していることが必要である。水分を取り除き過ぎた場合には、軽く水分を含ませたエンドブラシ等で象牙質表面を湿らせる。
- ④エッチングした箇所ToEndブラシを使用して1～2滴のプレボンドを塗布し、15秒間おく。
- ⑤ボンドAとボンドBを1～2滴、1：1の割合で混和プレートに取り、5秒間混和し、この混和液をエンドブラシを用いて20秒間塗布する。
軽くエアをかけて過剰な接着剤を取り除く。
このとき、表面が均一に湿ったように見える。

- ⑥必要に応じて適切な光重合用照射器を用いて10秒以上光照射を行い、本品を重合させる。
- ⑦使用する支台築造材料あるいは合着用セメントの使用説明書に従って修復を行う。
- 注意：**化学重合及びデュアルキュア型ボンディング材との接触により修復材料の重合が促進され、作業時間が短縮されることに注意すること。

(使用方法に関連する使用上の注意)

- ①本製品を使用する際には、必ずエナメル質及び象牙質表面のエッチングを行なうこと。
- ②本製品での作業中、エッチング及びボンディング処理を施した歯面が唾液又は血液等で汚染されないように注意すること。
- ③ボンディング材適用後の未重合層は、支台築造材料あるいは合着用セメント等を積層する際に必要なので、取り除かないこと。
- ④本製品の全ての材料を指示のとおりを使用すること。
- ⑤マトリックスを使用する場合、歯とマトリックスの間に余剰に材料が蓄積することがあるため(pooling effect)、ボンディング材塗布後にマトリックスを適用すること。
- ⑥使用する光重合照射器は、450nmの波長領域であることを定期的に確認すること。
400mW/cm²以上の光強度が必要である。
照射器をできるだけ適用箇所近づけて使用すること。
- ⑦光重合照射器は機種により重合に必要な照射時間が異なる場合があるので、本製品を使用する前には必ず光重合照射器の取扱説明書に従った使用方法での硬化時間を確認すること。
- ⑧ボンディング材混和液を遮光状態で保管した場合の操作可能時間は5分間である。
- ⑨環境光によって重合が早まることを防ぐために、材料の混和は使用直前に行なうこと。
- ⑩ユージノールは本品の重合を阻害する可能性があるため、ユージノールを含有する材料との併用は避けること。

【使用上の注意】

1. 使用注意

開封後はできるだけ速やかに使用すること。

2. 重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。
- ②本品又は本品に含まれる成分に対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、手袋などをして直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けること。
- ③本品が口腔粘膜や皮膚に付着しないように注意すること。万一付着した場合には、直ちにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。
- ④本品が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

- ・本品は、2～8℃の冷蔵庫内に保管すること。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

(有効期間) *

容器に記載されている使用期限(西暦年一月として記載)までに使用すること。

(使用期限は自己認証[当社データ]による。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社 **ヨシタ**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電 話 番 号：03-3845-2931

F A X 番号：03-3841-8204

製 造 元：デーエムゲー社

DMG Chemisch-Pharmazeutische Fabrik
GmbH (国名：ドイツ)